

**「北部第二水再生センター等緑地安全管理・計画保全業務委託」受託候補者特定に係る
評価委員会における評価基準**

別紙の「評価点数表」に記載された、評価の視点等に基づき、評価委員会の各委員（5名）が評価を行う。候補者特定については下記のように実施する。

- 1 評価委員全員分の点数を集計し、評価委員会で意見交換を行った上で、その「合計点」によって該当候補者の特定を行う。
- 2 各評価項目について、A、B、C、D、Eの5段階評価を行うことを標準とする。
- 3 評価は各項目5点満点とし、A＝5点、B＝4点、C＝3点、D＝2点、E＝1点とする。
例えば、表1において配点10点の項目の場合
評価がAであれば評価点は $5 \times 10 / 5 = 10$ 点
評価がBであれば評価点は $4 \times 10 / 5 = 8$ 点
評価がCであれば評価点は $3 \times 10 / 5 = 6$ 点
評価がDであれば評価点は $2 \times 10 / 5 = 4$ 点
評価がEであれば評価点は $1 \times 10 / 5 = 2$ 点
- 2 評価点は評価委員1名につき100点とし、評価委員全員の合計で $100 \text{ 点} \times 5 \text{ 名} = 500 \text{ 点}$ を満点とする。
- 3 第1次評価（書類選考）において評価を行った上で、第2次評価（ヒアリング）を行い、候補者の特定を行う。
- 4 申込者が5者以上の場合は、第1次評価（書類選考）で4者を選定する。
- 5 評価委員が第2次評価（ヒアリング）を欠席した場合、欠席した評価委員の持ち点を全候補者一律、全項目0点とする。
- 6 第1次評価で、評価項目ごとにすべての委員が最低評価であるEを付けた項目があった候補者は、第2次評価には進めないものとする。ただし評価項目「企業の実績」、「現場責任者・担当実績者の実績」及び「地域貢献度」についてはこの限りではない。また第2次評価で同様の評価があった候補者は特定されないものとする。
- 7 合計点が同点の場合は、第1次評価、第2次評価とも評価委員会にて採択を行い（同点の場合は委員長採択）、候補者を特定する。

■評価点数表

件名：北部第二水再生センター等緑地安全管理・計画保全業務委託

評価事項	評価項目	評価の視点	配点	評価及び評価点
業務体制	会社概要	経営状況は良好であるか。 賠償に対する責任能力はあるか。 ワーク・ライフバランスに関する取組、障害者雇用に関する取組、健康経営に関する取組がされているか。	10	(点数×2) A 会社の経営状況等は万全で、申し分ない(5点) B 会社の経営状況等が良好である(4点) C 会社の経営状況等は標準的である(3点)【標準】 D 会社の経営状況等に不十分な点が見られる(2点) E 会社の経営状況等が不十分で、改善が必要(1点)
	業務実施体制	本業務の特徴を理解し、人員配置や役割分担等が明記され、必要な技術者が配置された実行性の高い業務体制となっているか。 複数の管理緑地を包括的に管理する上で、繁忙期などの業務遂行に必要な人員体制が確保されているか。	10	(点数×2) A 体制が万全であり、申し分ない(5点) B 体制が良好に確保されている(4点) C 体制が概ね確保されている(3点)【標準】 D 体制に不十分な点が見られる(2点) E 体制が不十分で、改善が必要(1点)
	緊急時の対応	災害や事故の発生に備えた準備や、発生後に即時対応できるよう連絡体制や動員体制(自社・協力会社を含める)が確保されているか。 緊急時に必要な車両類、資機材及び保安機材が確保されているか。	10	(点数×2) A 対応の方法や体制が万全であり、申し分ない(5点) B 対応の方法や体制が良好に確保されている(4点) C 対応の方法や体制が概ね確保されている(3点)【標準】 D 対応の方法や体制に不十分な点が見られる(2点) E 対応の方法や体制が不十分で、改善が必要(1点)
	地域貢献度	災害協力事業者名簿に登録されているか。 過去5年間に本市の要請に基づいた緊急災害対応の実績があるか。 地域経済活性化のため、雇用や物品調達に配慮した業務方針となっているか。 社会貢献等の取り組みがされているか。	10	(点数×2) A 登録をし、実績が十分にある(5点) C 登録はしているが実績がない(3点)【標準】 E 登録も実績もない(1点)
業務実績	企業の実績	自社・協力企業が類似業務の実績を有しているか。	10	(点数×2) A 特に優れた実績がある(5点) B 優れた実績がある(4点) C 標準的な実績がある(3点)【標準】 D 実績がやや不十分である(2点) E 評価できる実績が無い(1点)
	現場責任者・担当技術者の実績	本業務と類似した業務経歴の実績等を有しているか。	10	(点数×2) A 特に優れた実績がある(5点) B 優れた実績がある(4点) C 標準的な実績がある(3点)【標準】 D 実績がやや不十分である(2点) E 評価できる実績が無い(1点)

評価事項	評価項目	評価の視点	配点	評価及び評価点
業務実施方針	管理緑地の安全管理	管理緑地の安全性が保たれるような管理計画となっているか。 外周や通路沿いの危険木の確実な発見や点検、不具合発見時の対応について、効果的な手法が検討されているか。 事故等を未然に防ぐための予防的管理の手法が検討されているか。 管理緑地での安全な作業について検討されているか。	15	(点数×3) A 特に優れた提案内容である(5点) B 優れた提案内容である(4点) C 標準的な提案内容である(3点)【標準】 D 提案内容がやや不十分である(2点) E 提案内容に検討不足が多い(1点)
	管理緑地の育成	プラント施設という特性を理解した上で、プラント運営が安全かつ良好にできるよう繁茂している樹木を適切に管理・育成していく計画となっているか。 長期的な観点で順応的管理を進める計画・工程となっているか。	10	(点数×2) A 特に優れた提案内容である(5点) B 優れた提案内容である(4点) C 標準的な提案内容である(3点)【標準】 D 提案内容がやや不十分である(2点) E 提案内容に検討不足が多い(1点)
	その他の提案	鶴見川沿いの管理緑地のみどりを活用したにぎわいの創出など地元住民へのイメージアップを含めた緑地育成計画の提案がなされているか。 場内にあるビオトープや水処理施設上部緑地を活用した水再生センターのイメージアップに関する提案がなされているか。 創意工夫をもった提案がなされているか。(例：本市施策との連携、情報発信、デジタル化、効果検証、効率化、技術向上等)	15	(点数×3) A 特に優れた提案内容である(5点) B 優れた提案内容である(4点) C 標準的な提案内容である(3点)【標準】 D 提案内容がやや不十分である(2点) E 提案内容に検討不足が多い(1点)